

日本航空株式会社 2023年3月期 決算説明会



JAPAN AIRLINES



2023年度 JALグループ入社式 (2023年4月3日)

Embrace new
Challenges **JAL**

いつも心に、チャレンジを。

2023年5月2日
専務執行役員グループCFO 斎藤祐二
執行役員 弓崎雅夫

©Japan Airlines, All rights reserved.



SKYTRAX

Covid-19 Safety
Rating
5-Star



SKYTRAX

COVID-19 Excellence Award



SKYTRAX

World Airline Star
Rating
5-Star



SKYTRAX

2022年度
Best Economy Class Airline Seat



APEX

Health Safety Powered
by SimpliFlying Audit
Diamond



BEST WIFI
IN EASTERN ASIA
WINNER 2023



APEX

WORLD CLASS



APEX

FIVE STAR

1. 2023年3月期 業績概要

2. 2024年3月期 通期連結業績予想

3. 2023年3月期 業績詳細

4. 参考資料

ディスクロージャー
2022年度 優良企業



公益社団法人
日本証券アナリスト協会
The Securities Analysts Association of Japan

work with Pride



健康経営銘柄
Health and Productivity



健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500

ESG社外評価



FTSE Blossom
Japan Index



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

2022 CONSTITUENT MSCI日本株 女性活躍指数 (WIN)

Member of
Dow Jones
Sustainability Indices

Powered by the S&P Global CSA

Dow Jones Sustainability
Asia Pacific Index



気候変動「A-」評価



注.(1) 当資料における表中の値は、金額は億円未満を切り捨て、比率は小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。また、比率は増減率が1,000%となる場合は「一」を記載しております。

(2) FY22Q4(1月-3月)の実績はFY22Q4累計実績(4月-3月)からFY22Q3累計実績(4月-12月)を差し引いて算出してしております。(3) LCC=Low Cost Carrier

(4) ※= 役員報酬算定にESG銘柄選定評価を導入しており、対象とする銘柄のうち当社が選定されているもの (5) FY22Q3においてJALUX連結化に係る暫定的な会計処理が確定したことに伴い、FY21Q4連結財政状態計算書およびFY22Q1,Q2連結損益計算書の各数値を遡及修正しております。

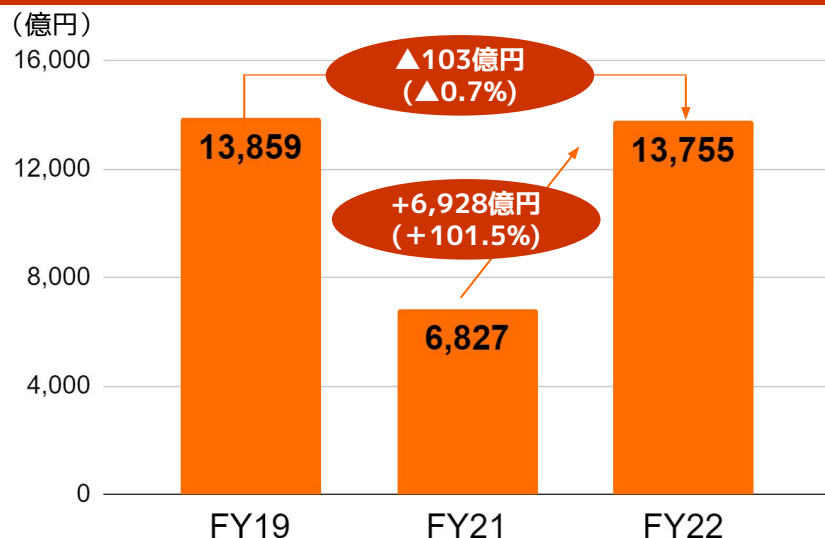
©Japan Airlines, ALL rights reserved.

2023年3月期 業績概要

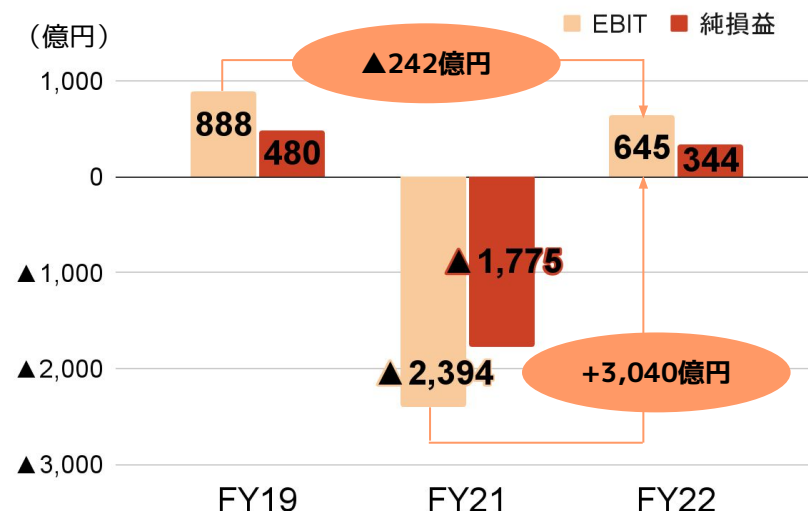


- ✓ 回復する旅客需要を取り込み、前回予想EBIT500億円を上回るEBIT645億円・純利益344億円
- ✓ 業績上振れに伴い、期末配当は当初予想から5円増配の1株当たり25円を予定

売上収益



EBIT⁽¹⁾/純損益⁽²⁾



燃油・為替市況実績

	FY21	FY22	FY21比
シンガポール・ケロシン (USD/bbl)	81.6	128.3	+57.2%
ドバイ原油 (USD/bbl)	74.3	95.2	+28.1%
為替 (円/USD)	111.6	134.6	+20.6%

運航諸元/ASK

	FY22 (FY21比)		
	国際線	国内線	合計
フルサービスキャリア	+67.0%	+43.6%	+54.9%
LCC	+161.7%	+415.3%	+178.0%
合計	+74.0%	+45.5%	+59.8%

(1) EBIT=財務・法人所得税前損益 (税引前損益から利息等の財務収支を除いたもの) (2) 純損益=親会社の所有者に帰属する当期損益

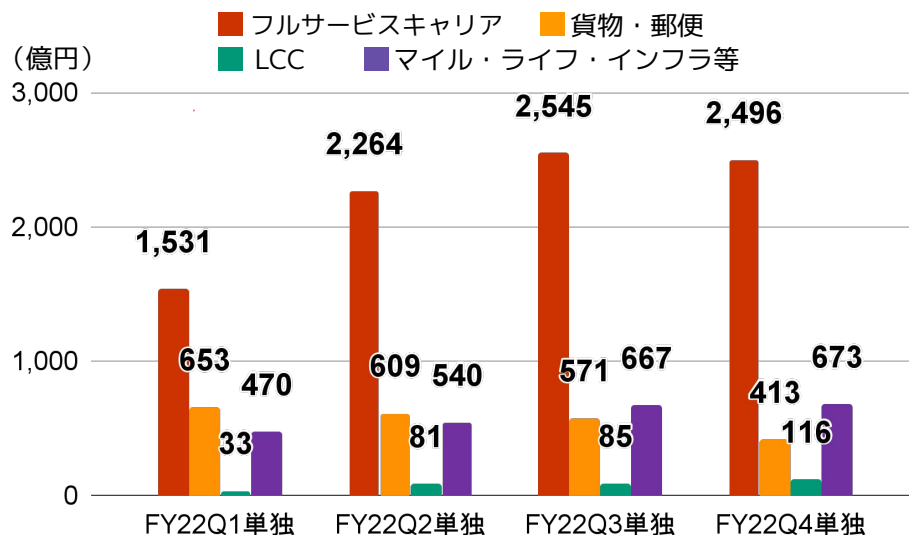
2023年3月期 事業領域別実績



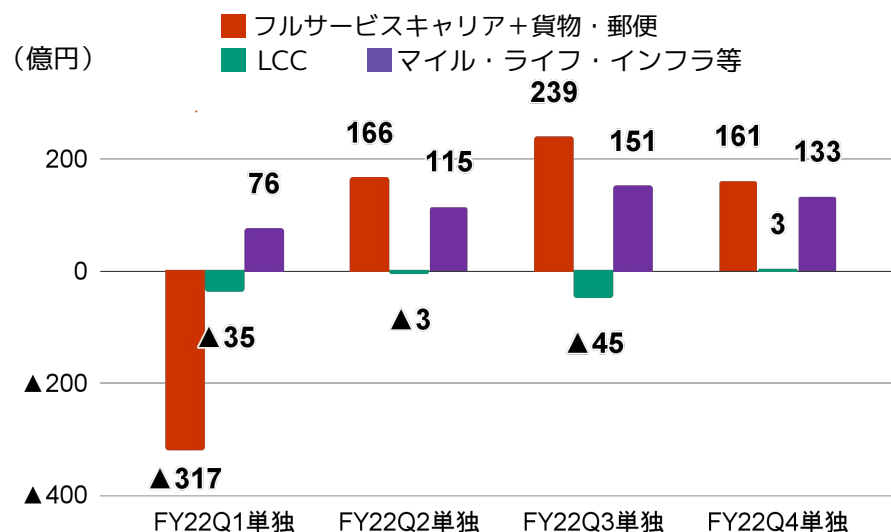
- ✓ 旅客需要は概ね想定並みに回復を遂げ、売上収益・EBITも順調に改善
- ✓ LCCのEBITは四半期単独黒字化を達成し、マイルージも安定して好調に推移

FY22通期 (単位: 億円)	フルサービス キャリア	貨物・郵便	LCC (1)	マイル・ライフ インフラ等 (2)
売上収益	8,838	2,247	317	2,351
EBIT	249		▲80	477

FY22四半期毎 売上収益推移



FY22四半期毎 EBIT推移



- ・ 事業領域別の売上収益・EBITについては、社内管理上の簡便的手法で試算したものであり、事業セグメント別の売上収益・利益ではありません
- ・ 事業領域区分は、航空運送事業セグメント、その他とは一対一で対応していません
- ・ 今後社内管理ルールの変更等により、事後的に変更される可能性がある、あくまでも便宜的な数値であることをご了承願います
- ・ なお、当該社内試算値は今年度より行っているため、前年度の数字はございません

(1) 売上収益は、連結子会社のZIPAIRおよびSPRING JAPAN、EBITは、連結子会社2社に加えて、持分法適用会社であるJetstar Japan

(2) マイル・ライフ・インフラ等=旅行・マイル提携・受託事業収入など

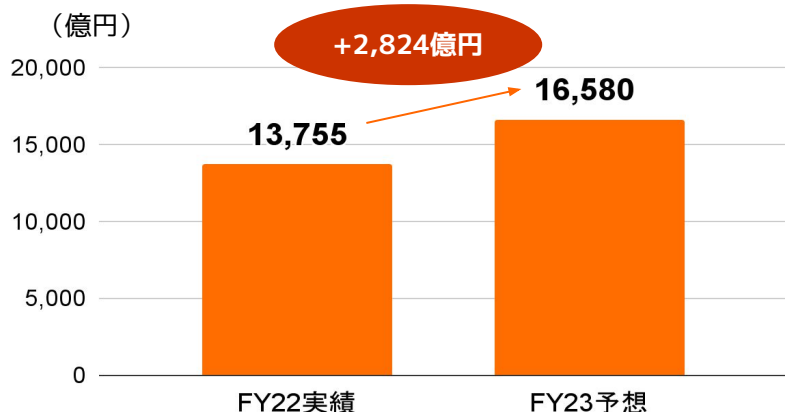
1. 2023年3月期 業績概要
2. 2024年3月期 通期連結業績予想
3. 2023年3月期 業績詳細
4. 参考資料

2024年3月期 通期連結業績予想について

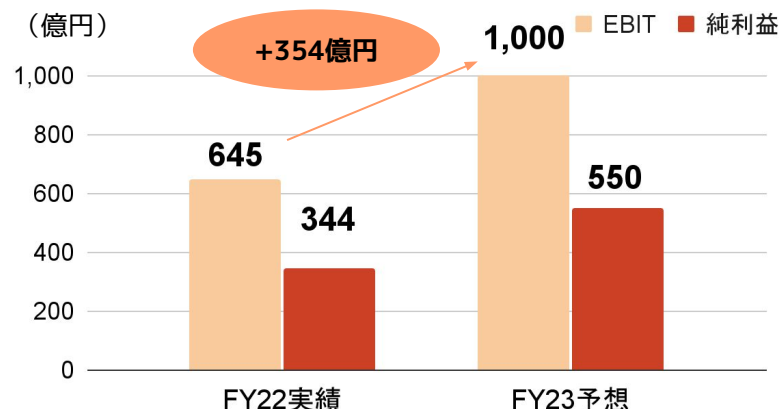


- ✓ 通期連結業績は、旅客需要の更なる回復等を背景に、売上収益16,580億円、EBIT1,000億円、純利益550億円の増収増益を予想
- ✓ 年間配当金額は1株当たり40円予想

売上収益



EBIT/純利益



配当予想

	FY22実績	FY23予想
1株当たり配当金額	25.0円	40.0円
中間配当	-	20.0円
期末配当	25.0円	20.0円
配当性向 (1)	31.7%	31.8%

(1) 配当性向 = 配当金総額 / 純利益

燃油・為替市況前提

	FY22実績	FY23予想
シンガポール・ケロシン (USD/bbl)	128.3	115.0
ドバイ原油 (USD/bbl)	95.2	85.0
為替 (円/USD)	134.6	135.0

2024年3月期 通期連結業績予想 詳細



(単位：億円)	FY22	FY23		
	実績	予想	前年差	前年比
売上収益	13,755	16,580	+2,824	+20.5%
フルサービスキャリア	11,086	12,810	+1,723	+15.5%
国際旅客収入	4,175	5,570	+1,394	+33.4%
国内旅客収入	4,511	5,380	+868	+19.3%
貨物郵便収入	2,247	1,720	▲527	▲23.5%
その他収入	151	140	▲11	▲7.9%
LCC (1)	317	810	+492	+154.8%
マイル・ライフ・インフラ等 (2)	2,351	2,960	+608	+25.9%
営業費用	13,446	15,710	+2,263	+16.8%
燃油費	3,233	3,870	+636	+19.7%
燃油費以外	10,213	11,840	+1,626	+15.9%
その他収支 (3)	336	130	▲206	▲61.4%
EBIT	645	1,000	+354	+54.9%
純利益	344	550	+205	+59.8%

事業領域別EBIT		
(単位：億円)	FY22実績	FY23予想
フルサービスキャリア 貨物・郵便	249	450
LCC (1)	▲80	0
マイル・ライフ・インフラ等 (2)	477	550

- ・ 事業領域別売上収益・EBITは、社内管理上の簡便的手法で試算したものであり、事業セグメント別の売上収益・利益ではありません
- ・ 事業領域区分は、航空運送事業セグメント、その他とは一対一で対応しておりません

燃油・為替の市況変動による利益影響 (ヘッジ、燃油サーチャージ等込み)

(億円)	燃油市況 (USD/bbl)	ドバイ 原油	65ドル	75ドル	85ドル	95ドル
		シンガ ポール・ ケロシン	95ドル	105ドル	115ドル	125ドル
為替 (円 /USD)	125円		+100	+110	+40 予想前提	▲40
	135円		+110	+80	±0	▲90
	145円		+110	+50	▲40	▲90

ヘッジ率 (5月2日時点)
FY2023 通期：35% FY2023 Q1：40%

- (1) 売上収益は、連結子会社のZIPAIRおよびSPRING JAPAN、EBITは、連結子会社2社に加えて、持分法適用会社であるJetstar Japan
- (2) マイル・ライフ・インフラ等＝旅行・マイル提携・受託事業収入など
- (3) その他収支＝航空機材売却益・その他の収入・持分法投資損益・投資収支

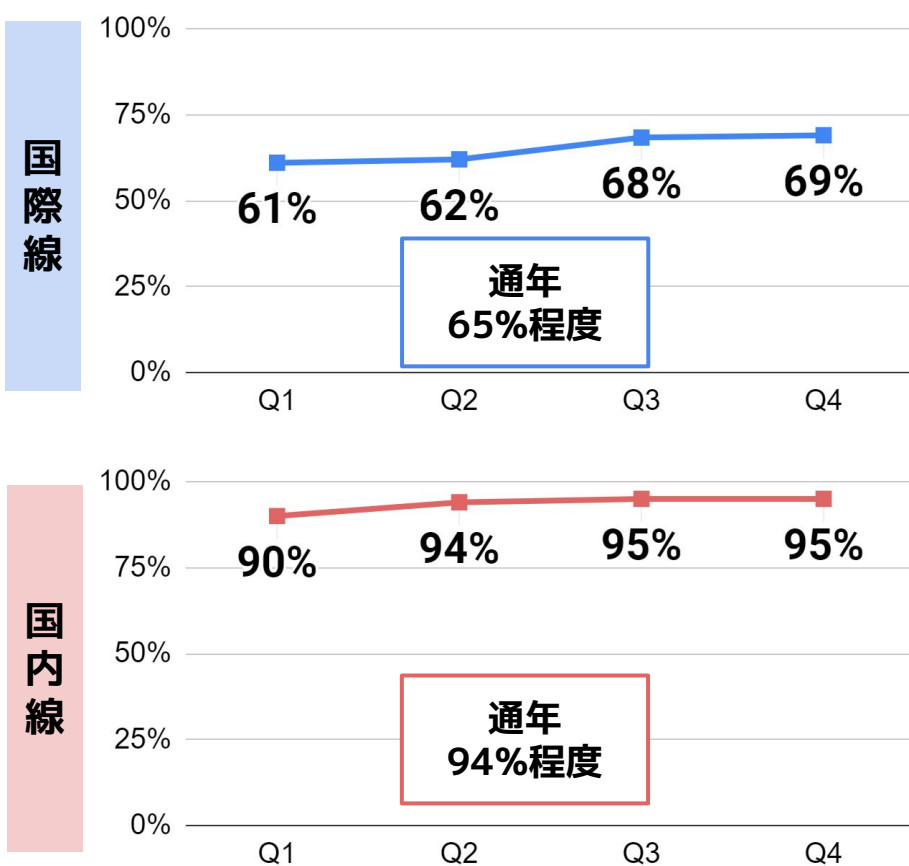
2024年3月期 通期連結業績予想 前提

国際・国内旅客（フルサービスキャリア）

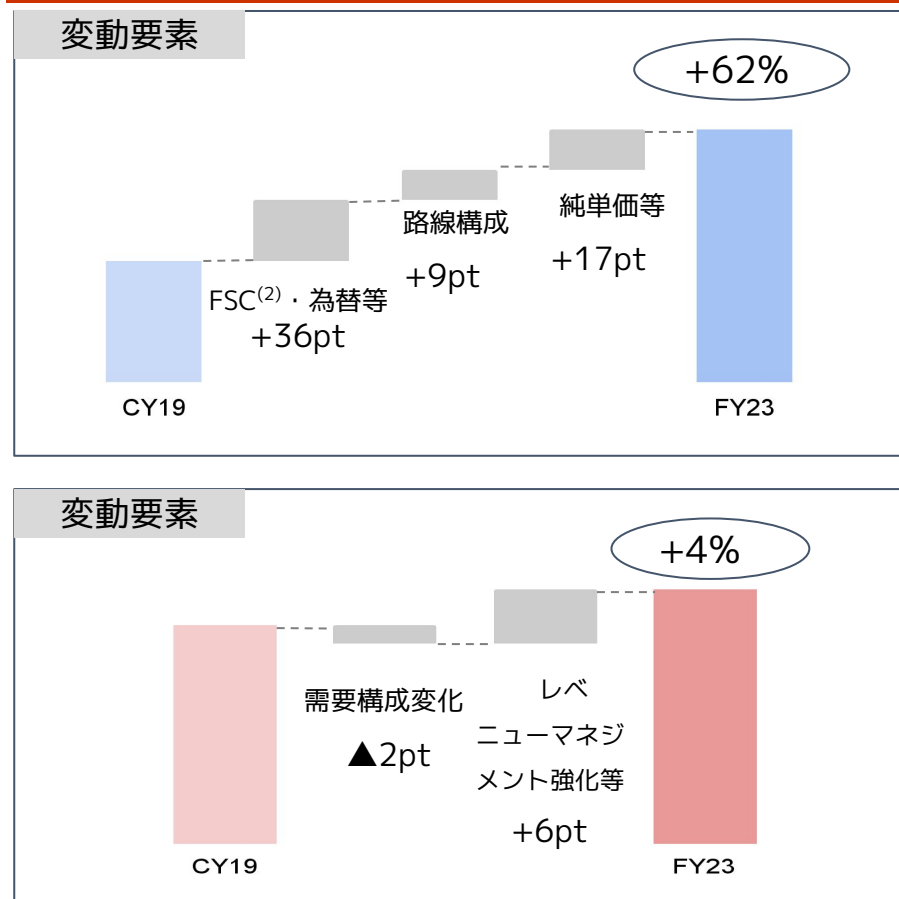


- ✓ 国際旅客は、中国の出入国規制緩和が追い風。単価は引き続き高い水準を確保
- ✓ 国内旅客は、需要は概ねコロナ前水準まで回復。高い競争力を背景に単価上昇を目指す

旅客需要 (CY2019比) ⁽¹⁾



単価 (CY2019比) ⁽¹⁾



(1) CY2019=2019年1月～12月 (2) FSC=Fuel Surcharge

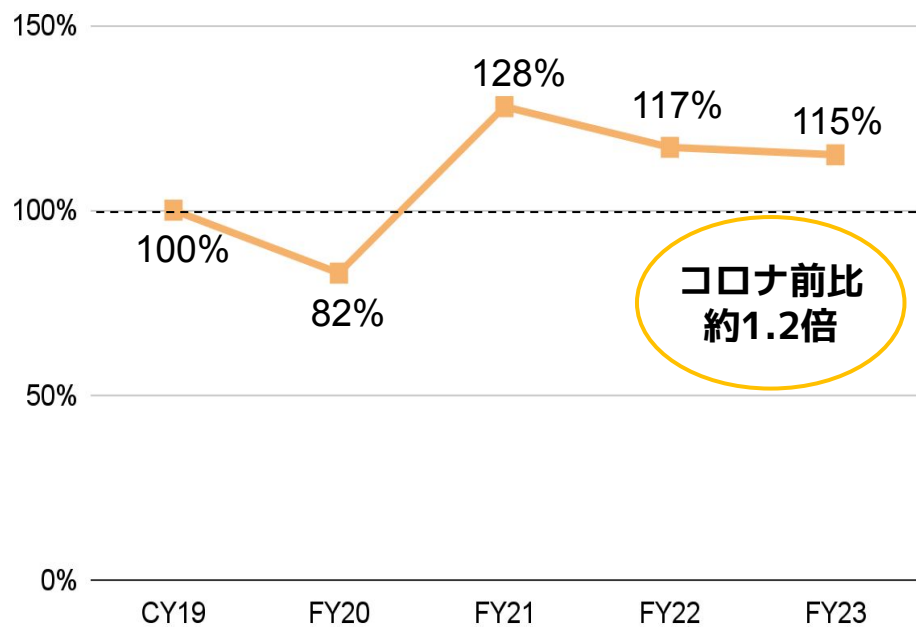
2024年3月期 通期連結業績予想 前提

貨物（国際）

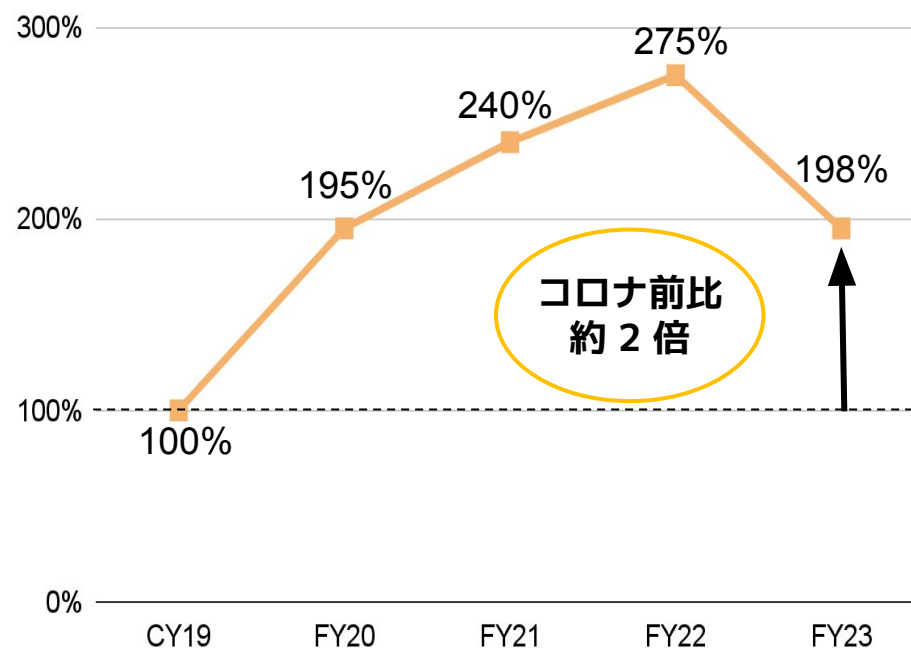


- ✓ 自社旅客便に加えて自社767貨物機と他社貨物機を活用し、コロナ前を上回る物量を確保
- ✓ レベニューマネジメントによるネットワーク収入最大化と高単価貨物の取込強化による単価の維持向上

物量 (CY2019比) ⁽¹⁾



単価 (CY2019比) ⁽¹⁾



(1) CY2019 = 2019年1月～12月

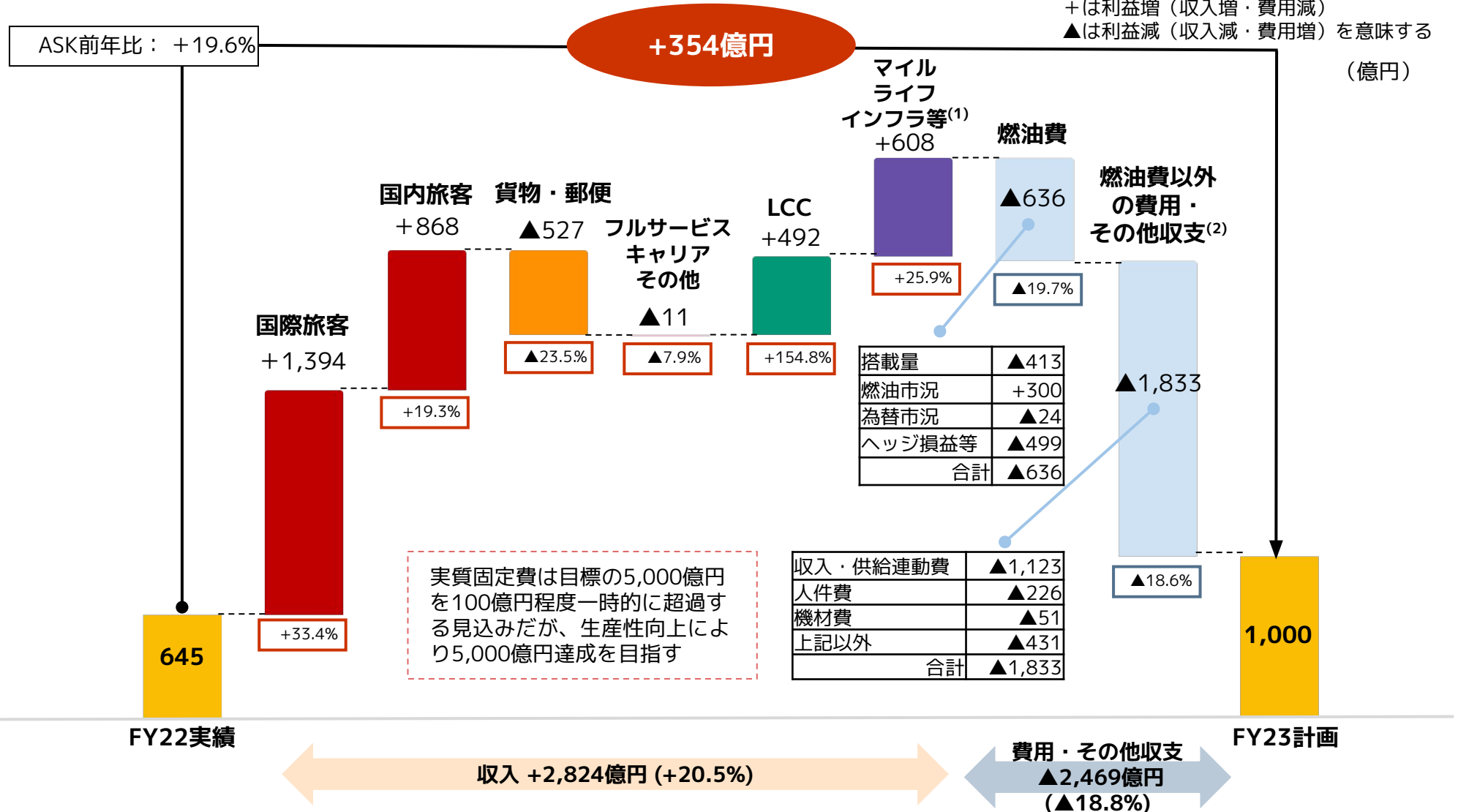
2024年3月期 通期連結業績予想 詳細

EBIT増減の推移（収入／費用）



+は利益増（収入増・費用減）
▲は利益減（収入減・費用増）を意味する

（億円）



(1) マイル・ライフ・インフラ等=旅行・マイル提携・受託事業収入など (2) その他収支=航空機材売却益・その他の収入・持分法投資損益・投資収支

1. 2023年3月期 業績概要
2. 2024年3月期 通期連結業績予想
- 3. 2023年3月期 業績詳細**
4. 参考資料

2023年3月期 業績詳細

連結経営成績



(単位：億円)	累計							単独		
	FY19Q4	FY21Q4	FY22Q4	FY19Q4		FY21Q4		FY22Q4	FY21Q4	
				同期差	同期比	同期差	同期比		同期差	同期比
売上収益	13,859	6,827	13,755	▲103	▲0.7%	+6,928	+101.5%	3,699	+1,857	+100.8%
フルサービスキャリア	11,263	5,282	11,086	▲177	▲1.6%	+5,803	+109.9%	2,910	+1,486	+104.4%
国際旅客収入	4,862	687	4,175	▲686	▲14.1%	+3,487	+507.0%	1,304	+1,087	+501.2%
国内旅客収入	5,297	2,351	4,511	▲785	▲14.8%	+2,160	+91.9%	1,155	+545	+89.4%
貨物郵便収入	916	2,183	2,247	+1,331	+145.3%	+64	+2.9%	413	▲159	▲27.9%
その他収入	187	60	151	▲35	▲19.1%	+91	+152.4%	37	+13	+56.0%
LCC(1)	-	29	317	-	-	+288	+995.6%	116	+105	+956.0%
マイル・ライフ・インフラ等(2)	2,595	1,515	2,351	▲244	▲9.4%	+836	+55.2%	673	+266	+65.4%
営業費用	13,088	9,402	13,446	+358	+2.7%	+4,044	+43.0%	3,545	+1,022	+40.5%
燃油費	2,434	1,454	3,233	+799	+32.8%	+1,778	+122.3%	816	+380	+87.2%
燃油費以外	10,654	7,947	10,213	▲441	▲4.1%	+2,265	+28.5%	2,728	+642	+30.8%
その他収支(3)	117	180	336	+218	+185.9%	+156	+86.9%	144	+25	+21.2%
EBIT	888	▲2,394	645	▲242	▲27.3%	+3,040	-	298	+860	-
EBITマージン(%)	6.4%	-	4.7%	▲1.7pt	-	-	-	8.1%	-	-
純損益	480	▲1,775	344	▲136	▲28.4%	+2,119	-	181	+673	-
RPK(百万人キロ)	73,048	18,292	53,282	▲19,766	▲27.1%	+34,989	+191.3%	15,202	+9,998	+192.2%
ASK(百万席キロ)	90,109	49,271	78,717	▲11,392	▲12.6%	+29,446	+59.8%	21,250	+7,809	+58.1%
EBITDAマージン(%) (4)	18.1%	-	16.1%	▲2.0pt	-	-	-	17.8%	-	-

(1) 連結子会社のZIPAIRおよびSPRING JAPAN

(2) マイル・ライフ・インフラ等=旅行・マイル提携・受託事業収入など

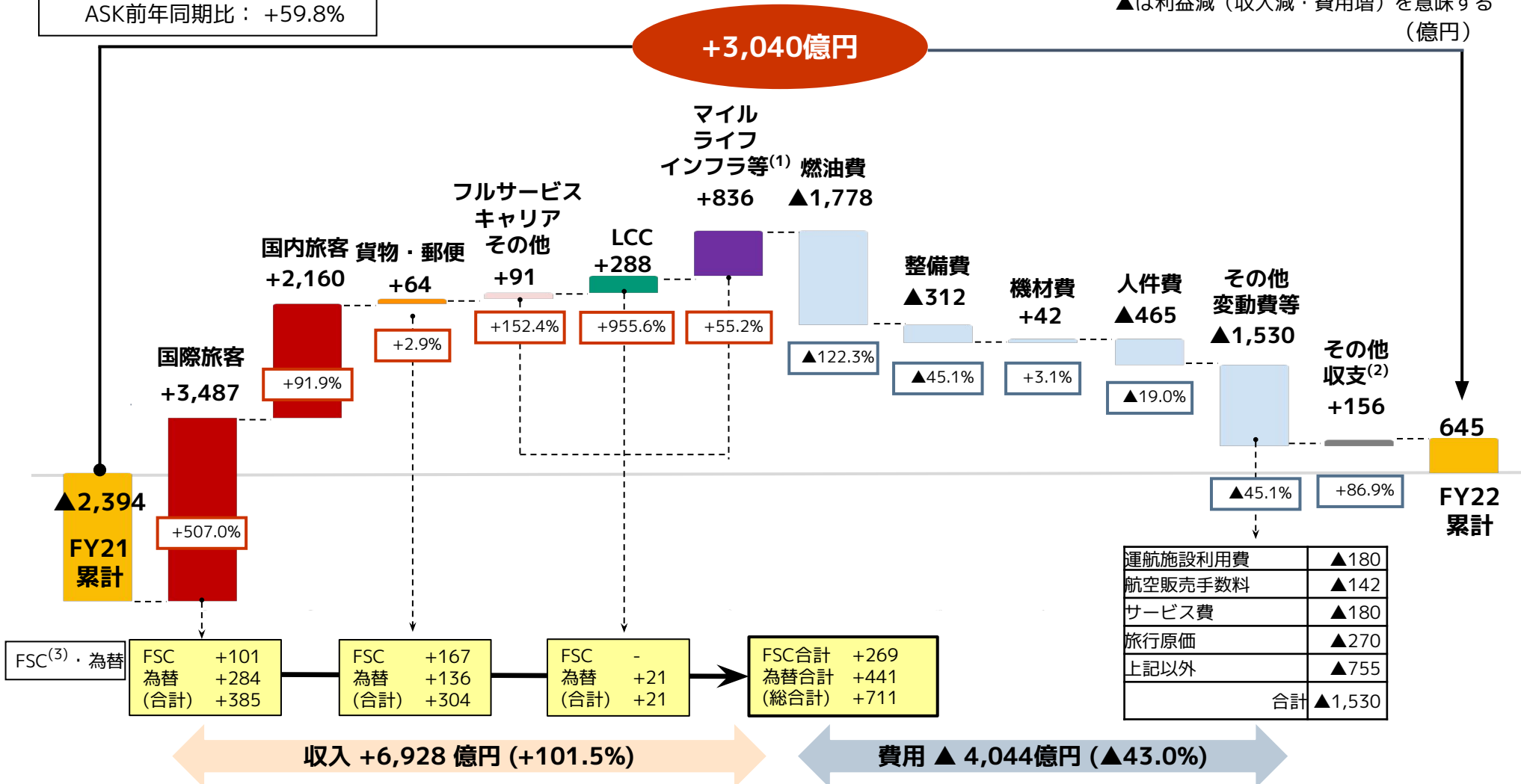
(3) その他収支=航空機材売却益・その他の収入・持分法投資損益・投資収支 (4) EBITDAマージン=EBITDA/売上収益 EBITDA=EBIT+減価償却費

2023年3月期 業績詳細 EBIT増減の推移（収入／費用）



RPK前年同期比：+191.3%
ASK前年同期比：+59.8%

+は利益増（収入増・費用減）
▲は利益減（収入減・費用増）を意味する
（億円）



(1) マイル・ライフ・インフラ等=旅行・マイル提携・受託事業収入など

(2) その他収支=航空機材売却益・その他の収入・持分法投資損益・投資収支 (3) FSC=Fuel Surcharge

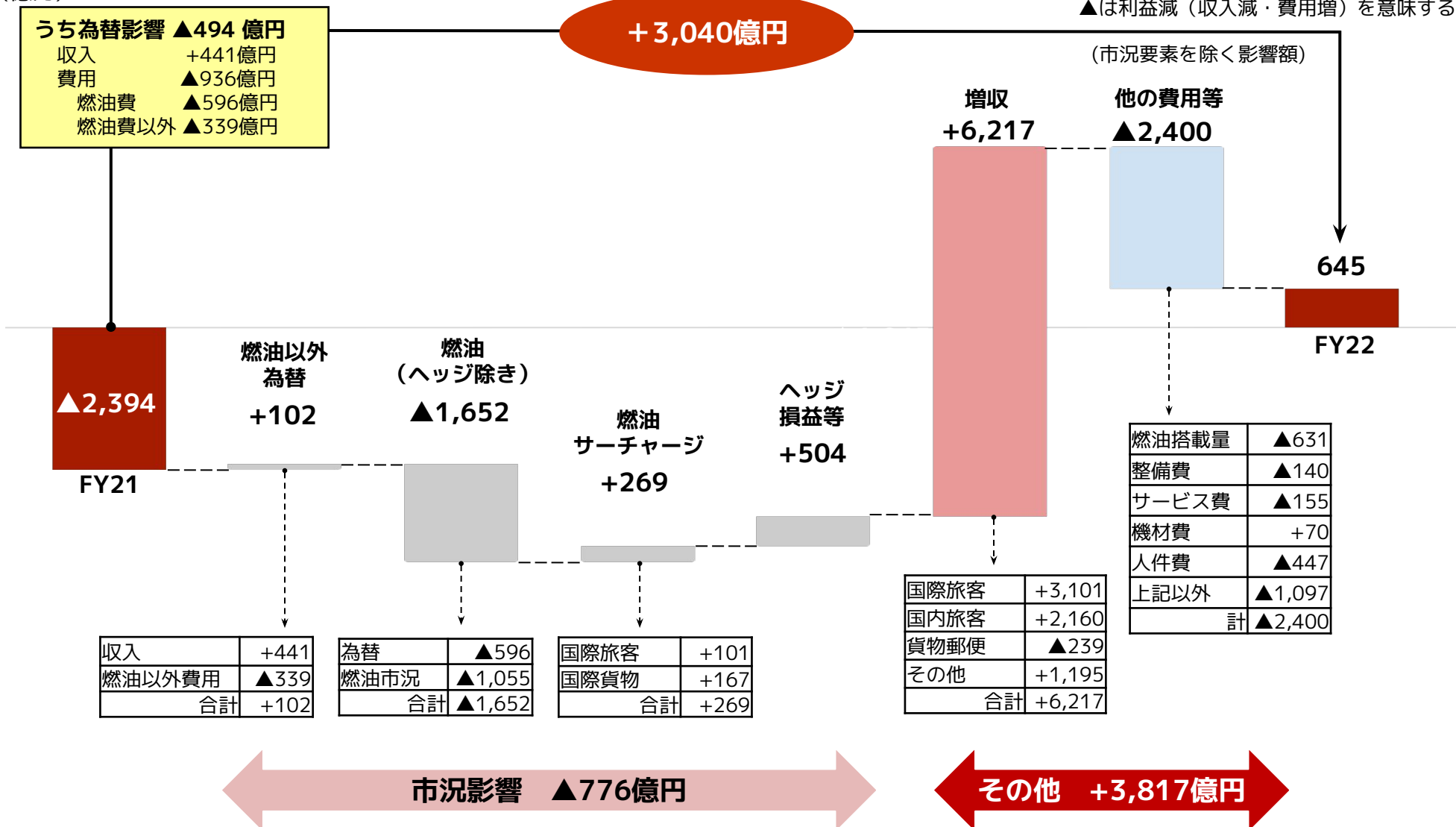
2023年3月期 業績詳細

EBIT増減の推移（市況／その他）



（億円）

+は利益増（収入増・費用減）
▲は利益減（収入減・費用増）を意味する



2023年3月期 業績詳細

国際・国内旅客事業（フルサービスキャリア）



国際旅客事業	累計					単独	
	FY19Q4	FY21Q4	FY22Q4	FY19Q4比	FY21Q4比	FY22Q4	FY21Q4比
旅客収入（億円）	4,862	687	4,175	▲14.1%	+507.0%	1,304	+501.2%
有償旅客数（千人）	8,958	892	4,348	▲51.5%	+387.2%	1,398	+369.8%
RPK（百万人キロ）	45,551	6,027	27,310	▲40.0%	+353.1%	8,180	+322.0%
ASK（百万席キロ）	53,910	22,780	38,039	▲29.4%	+67.0%	10,984	+84.6%
有償座席利用率（%）	84.5%	26.5%	71.8%	▲12.7pt	+45.3pt	74.5%	+41.9pt
単価（円）(1)	54,274	77,073	96,015	+76.9%	+24.6%	93,271	+28.0%
イールド（円）(2)	10.7	11.4	15.3	+43.2%	+34.0%	15.9	+42.5%
ユニットレベニュー（円）(3)	9.0	3.0	11.0	+21.7%	+263.5%	11.9	+225.6%

国内旅客事業	累計					単独	
	FY19Q4	FY21Q4	FY22Q4	FY19Q4比	FY21Q4比	FY22Q4	FY21Q4比
旅客収入（億円）	5,297	2,351	4,511	▲14.8%	+91.9%	1,155	+89.4%
有償旅客数（千人）	36,411	16,238	30,109	▲17.3%	+85.4%	7,756	+82.5%
RPK（百万人キロ）	27,496	12,089	23,090	▲16.0%	+91.0%	5,941	+87.0%
ASK（百万席キロ）	36,199	24,535	35,243	▲2.6%	+43.6%	8,690	+30.7%
有償座席利用率（%）	76.0%	49.3%	65.5%	▲10.4pt	+16.2pt	68.4%	+20.6pt
単価（円）(1)	14,548	14,478	14,983	+3.0%	+3.5%	14,898	+3.8%
イールド（円）(2)	19.3	19.4	19.5	+1.4%	+0.5%	19.4	+1.3%
ユニットレベニュー（円）(3)	14.6	9.6	12.8	▲12.5%	+33.6%	13.3	+45.0%

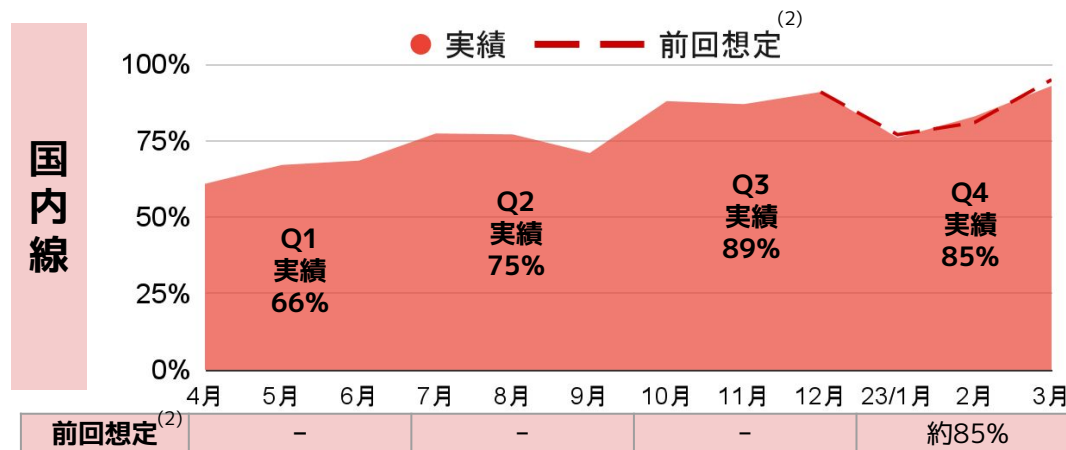
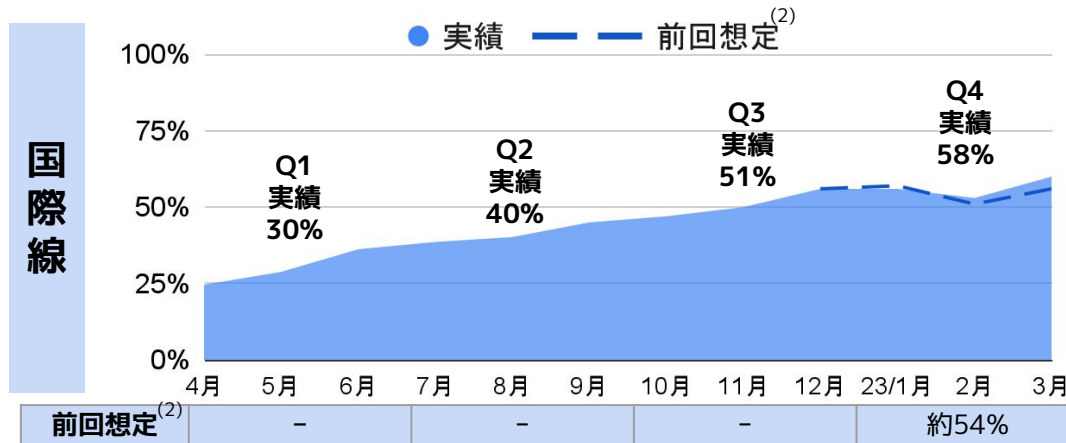
(1) 単価=旅客収入/有償旅客数 (2) イールド=旅客収入/RPK (3) ユニットレベニュー=旅客収入/ASK

2023年3月期 業績詳細

国際・国内旅客（フルサービスキャリア）

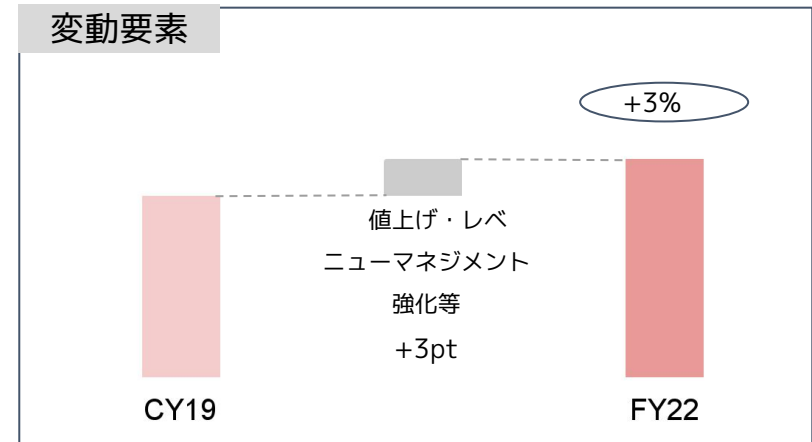
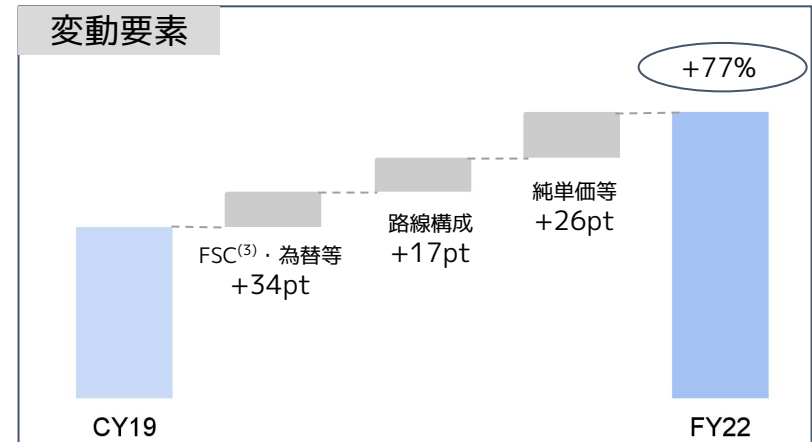
- ✓ 国際旅客は、好調なインバウンド需要を積極的に取り込み、前回想定を上回る旅客数を確保
- ✓ 国内旅客は、年度末に向けて、力強く需要が回復

旅客需要 (CY2019比) ⁽¹⁾



(1) CY2019= 2019年1月～12月 (2)前回想定は2023年2月2日公表値 (3) FSC=Fuel Surcharge

単価 (CY2019比) ⁽¹⁾



2023年3月期 業績詳細 貨物



国際貨物事業	累計					単独	
	FY19Q4	FY21Q4	FY22Q4	FY19Q4比	FY21Q4比	FY22Q4	FY21Q4比
貨物収入（億円）	597	1,828	1,889	+216.2%	+3.3%	326	▲34.1%
有効貨物トンキロ（百万）	4,418	3,345	3,855	▲12.8%	+15.2%	1,001	+20.4 %
有償貨物トンキロ（百万）	2,407	3,113	2,795	+16.1%	▲10.2%	628	▲16.2%
貨物輸送重量（千トン）	397	506	456	+15.0%	▲9.9%	103	▲13.4%
重量単価（円/kg）	150	361	414	+175.0%	+14.7%	315	▲24.0%

国内貨物事業	累計					単独	
	FY19Q4	FY21Q4	FY22Q4	FY19Q4比	FY21Q4比	FY22Q4	FY21Q4比
貨物収入（億円）	207	207	200	▲3.4%	▲3.5%	47	+8.7 %
有効貨物トンキロ（百万）	1,671	1,113	1,620	▲3.1%	+45.5%	399	+33.0 %
有償貨物トンキロ（百万）	328	231	280	▲14.5%	+21.2%	69	+23.9 %
貨物輸送重量（千トン）	355	239	294	▲17.0%	+22.9%	72	+24.0 %
重量単価（円/kg）	58	87	68	+16.4%	▲21.5%	66	▲12.3%

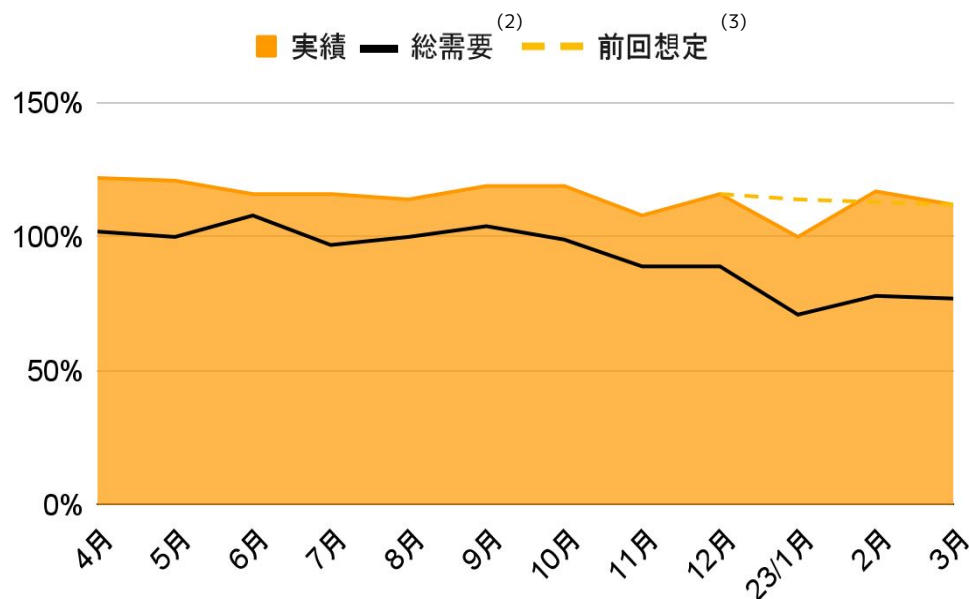
2023年3月期 業績詳細

貨物（国際）

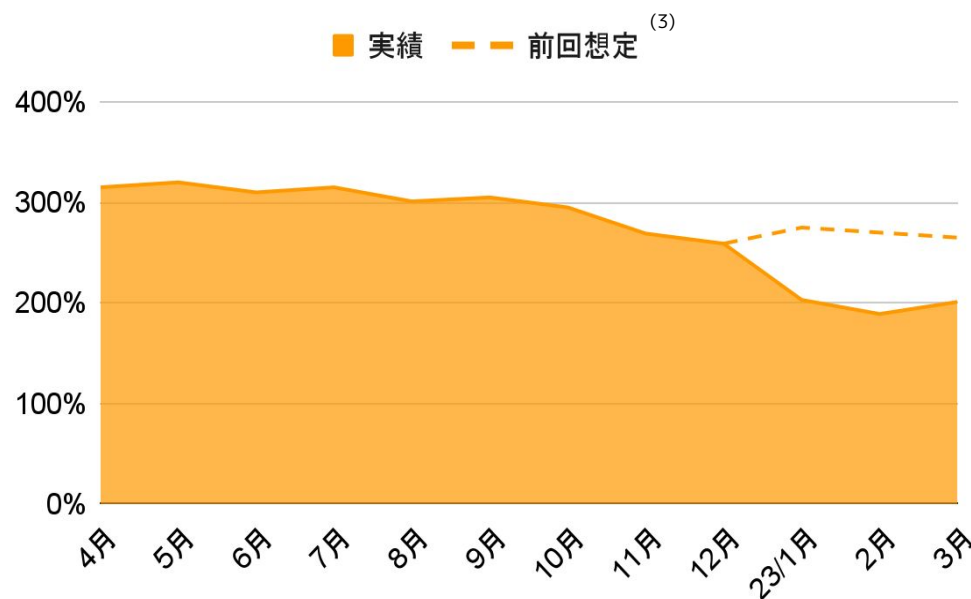


- ✓ 物量は、前回想定をやや下回ったものの、総需要以上の水準は確保
- ✓ 単価は、マーケット全体の供給量回復と貨物需要の急激な冷え込みにより、前回想定を下回った

物量 (CY2019比) ⁽¹⁾



単価 (CY2019比) ⁽¹⁾



(1) CY2019=2019年1月～12月 (2) 総需要は航空貨物運送協会（JAF）統計値（日本発着）より算出 (3) 前回想定は2023年2月2日公表値

2023年3月期 業績詳細

LCC



LCC	ZIPAIR					SPRING JAPAN (1)(2)		
	累計			単独		累計	単独	
	FY21Q4	FY22Q4	FY21Q4比	FY22Q4	FY21Q4比	FY22Q4	FY22Q4	FY21Q4比
旅客収入（億円）	7	224	-	84	-	82	27	+344.5%
有償旅客数（千人）	25	488	-	182	-	481	141	+355.9%
RPK（百万人キロ）	98	2,471	-	952	-	409	127	+357.9%
ASK（百万席キロ）	1,791	4,674	+160.9%	1,371	+76.2%	760	204	+222.9%
有償座席利用率（%）	5.5%	52.9%	+47.4pt	69.4%	+61.7pt	53.8%	62.5%	+18.4pt
単価（円）(3)	27,803	45,983	+65.4%	46,653	+57.4%	17,092	19,517	▲2.5%
イールド（円）(4)	7.3	9.1	+25.0%	8.9	+27.6%	20.1	21.6	▲2.9%
ユニットレベニュー（円）(5)	0.4	4.8	-	6.2	-	10.8	13.5	+37.7%

参考 Jetstar Japan	累計			単独	
	FY21Q4	FY22Q4	FY21Q4比	FY22Q4	FY21Q4比
有償旅客数（千人）	2,919	4,382	+50.1%	1,193	+49.6%
有償座席利用率（%）	72.7%	77.9%	+5.2pt	80.9%	+8.0pt

(1)FY21Q1はSPRING JAPAN連結前のため不算入

(2)国際線および国内線合算

(3)単価=旅客収入/有償旅客数

(4)イールド=旅客収入/RPK

(5)ユニットレベニュー=旅客収入/ASK

2023年3月期 業績詳細

費用詳細



✓ 実質固定費は、通期で4,925億円となり、年間5,000億円の目標水準を達成

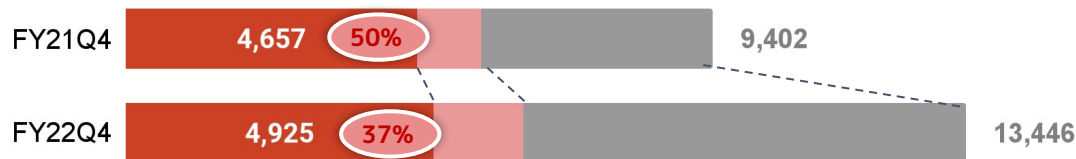
主要営業費用項目

(単位：億円)	累計							単独		
	FY19Q4	FY21Q4	FY22Q4	FY19Q4		FY21Q4		FY22Q4	FY21Q4	
				同期差	同期比	同期差	同期比		同期差	同期比
燃油費	2,434	1,454	3,233	+799	+32.8%	+1,778	+122.3%	816	+380	+87.2%
運航施設利用費	848	345	526	▲321	▲37.9%	+180	+52.3%	142	+56	+65.9%
整備費	740	691	1,003	+263	+35.5%	+312	+45.1%	234	+45	+24.0%
航空販売手数料	170	77	220	+50	+29.4%	+142	+184.2%	69	+44	+179.1%
サービス費(1)	444	148	329	▲115	▲25.9%	+180	+121.8%	94	+54	+133.8%
他変動費(2)	2,041	1,030	1,776	▲265	▲13.0%	+746	+72.4%	504	+236	+88.3%
機材費(3)	1,341	1,401	1,358	+17	+1.3%	▲42	▲3.1%	340	▲37	▲10.0%
人件費(3)	2,913	2,457	2,923	+9	+0.3%	+465	+19.0%	807	+186	+30.0%
その他の費用(3)	2,155	1,795	2,075	▲79	▲3.7%	+280	+15.6%	536	+56	+11.9%
営業費用合計	13,088	9,402	13,446	+358	+2.7%	+4,044	+43.0%	3,545	+1,022	+40.5%

変動的要素や
一時的要素を除外

実質固定費 (4)

■ 実質固定費 ■ 固定費(実質固定費以外) ■ 変動費



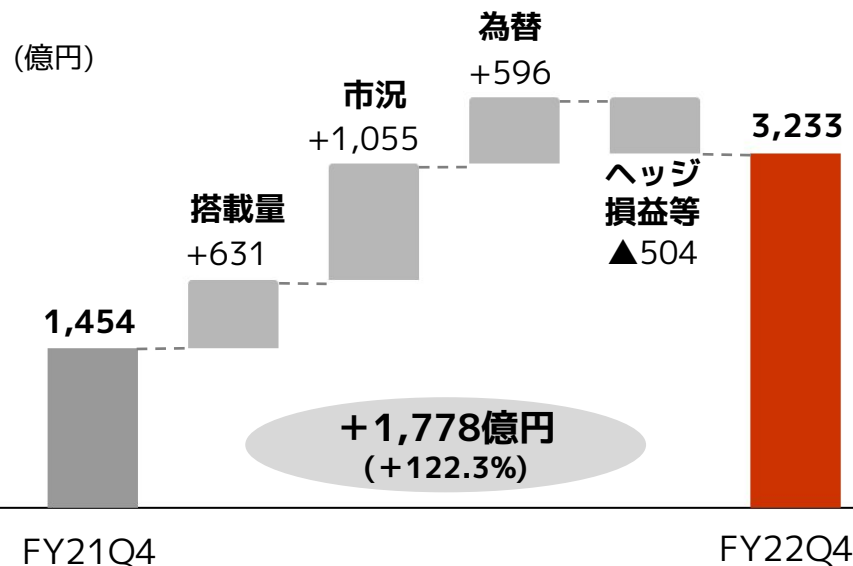
- (1) サービス費=機内・ラウンジ・貨物などのサービスに関わる費用 (2) 他変動費=旅行・マイル提携・受託事業原価 など
 (3) 科目上固定費となるが、運航規模・旅客数等による変動的要素がある費用や事業構造改革に伴う一時的/追加的な費用を含む
 (4) 実質固定費とは科目上の固定費のうち、運航規模・旅客数等による変動的要素がある費用や事業構造改革に伴う一時的/追加的な費用を除いた費用

2023年3月期 業績詳細

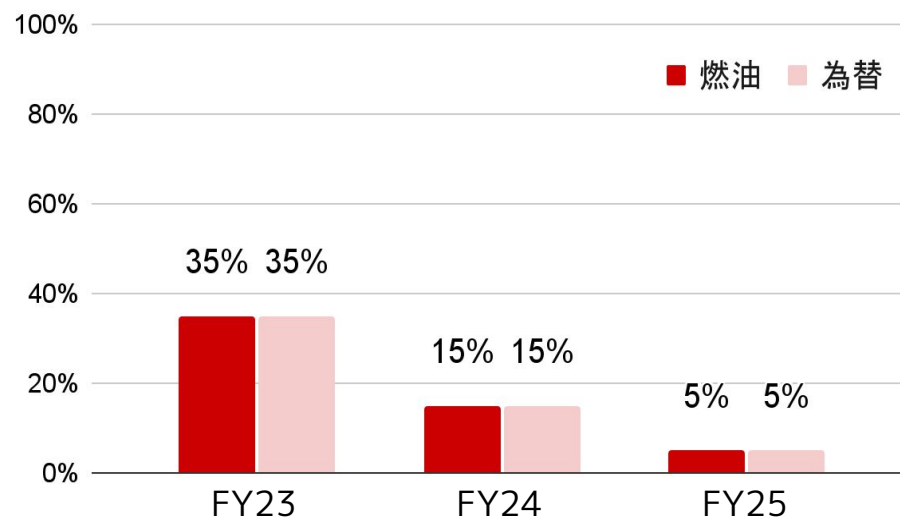
燃油費



燃油費増減の推移



燃油費に対する年度別ヘッジ概況 (2023年3月末時点)



燃油ヘッジ

燃油使用量



燃油
サーチャージ
收受
ヘッジ
対象

- 国内線使用量を対象にヘッジを実施、燃油市況変動に対応
- 国際線使用量は燃油サーチャージ收受にて対応

為替ヘッジ

外貨費用



外貨収入
サーチャージ
收受
ヘッジ
対象

- 国内線使用量の燃油費を対象にヘッジ実施、燃油費における為替市況変動に対応
- 足許では海外発需要の高まりにより、外貨収入が燃油費を除く外貨費用を上回る

2023年3月期 業績詳細

財務状況・キャッシュフロー状況



BS ✓ 格付評価上の自己資本比率39.3%、ネットD/Eレシオ0.1倍と健全な水準を維持

CF ✓ 営業キャッシュフローは2,929億円、フリーキャッシュフローも1,801億円のキャッシュインフローへ大きく改善

連結財政状態計算書	FY21期末	FY22期末	FY21期末差
総資産	23,757	25,206	+1,448
現金および現金同等物	4,942	6,392	+1,450
有利子負債	9,284	9,255	▲29
1年内返済 (※1)	867 (144)	1,119 (166)	+251 (+21)
自己資本(1)	7,997	8,162	+165
自己資本比率 (%) (2)(※2)	33.7% (41.0%)	32.4% (39.3%)	▲1.3pt (▲1.7pt)
D/Eレシオ (倍) (3)	1.2x	1.1x	▲0.0x
ネットD/Eレシオ (倍) (4)(※3)	0.5x (0.3x)	0.4x (0.1x)	▲0.2x (▲0.2x)
連結キャッシュフロー計算書	FY21Q4	FY22Q4	前年同期差
営業キャッシュフロー	▲1,035	2,929	+3,964
減価償却費	1,784	1,574	▲210
投資キャッシュフロー	▲1,737	▲1,127	+610
投資・出資額	▲1,895	▲1,286	+608
フリーキャッシュフロー (5)	▲2,773	1,801	+4,574
財務キャッシュフロー	3,592	▲384	▲3,977
キャッシュフロー合計 (6)	819	1,416	+597
EBITDA (7)	▲610	2,220	+2,830

(単位: 億円)

※1 ()内の数字は、1年内返済のうち航空機リース料

※2 ()内の数字は、ハイブリッド・ファイナンスを加味した格付評価上の自己資本比率

※3 ()内の数字は、ハイブリッド・ファイナンスを加味した格付評価上のネットD/Eレシオ

(1) 自己資本=親会社の所有者に帰属する持分

(2) 自己資本比率=親会社所有者帰属持分比率

(3) D/Eレシオ=有利子負債/自己資本

(4) ネットD/Eレシオ=(有利子負債ー現金および現金同等物)/自己資本

(5) フリーキャッシュフロー=営業キャッシュフロー+投資キャッシュフロー

(6) キャッシュフロー合計=営業キャッシュフロー+投資キャッシュフロー+財務キャッシュフロー

(7) EBITDA=EBIT+減価償却費

1. 2023年3月期 業績概要
2. 2024年3月期 通期連結業績予想
3. 2023年3月期 業績詳細
4. **参考資料**

参考資料

国際線大路別実績（フルサービスキャリア）



旅客収入

(単位:%)	累計			単独	
	FY22Q4構成比	FY19Q4比	FY21Q4比	FY22Q4構成比	FY21Q4比
米大陸線	38%	+15.4%	+400.7%	35%	+408.0%
欧州線	18%	▲3.1%	+620.9%	16%	+568.4%
アジア・オセアニア線	34%	▲8.1%	+633.8%	38%	+592.7%
中国線	3%	▲72.6%	+159.4%	4%	+225.7%
ハワイ・グアム線	7%	▲58.6%	+1,246.1%	7%	+1,135.5%
全路線	100%	▲14.1%	+507.0%	100%	+501.3%

ASK

(単位: 百万席キロ)	累計			単独	
	FY22Q4	FY19Q4比	FY21Q4比	FY22Q4	FY21Q4比
米大陸線	16,254	▲1.8%	+48.3%	4,446	+62.4%
欧州線	5,455	▲31.6%	+22.1%	1,632	+64.8%
アジア・オセアニア線	12,968	▲30.6%	+98.6%	3,817	+106.4%
中国線	377	▲88.6%	+22.3%	163	+27.1%
ハワイ・グアム線	2,983	▲59.5%	+482.9%	923	+281.2%
全路線	38,039	▲29.4%	+67.0%	10,984	+84.6%

RPK

(単位: 百万人キロ)	累計			単独	
	FY22Q4	FY19Q4比	FY21Q4比	FY22Q4	FY21Q4比
米大陸線	12,015	▲15.5%	+276.0%	3,376	+253.4%
欧州線	3,640	▲46.1%	+333.0%	1,048	+333.1%
アジア・オセアニア線	9,516	▲39.2%	+456.0%	3,057	+373.2%
中国線	203	▲92.0%	+97.5%	95	+204.7%
ハワイ・グアム線	1,934	▲69.6%	+994.7%	602	+850.8%
全路線	27,310	▲40.0%	+353.1%	8,180	+322.0%

有償旅客数

(単位:千人)	累計			単独	
	FY22Q4	FY19Q4比	FY21Q4比	FY22Q4	FY21Q4比
米大陸線	1,291	▲14.5%	+276.8%	364	+253.4%
欧州線	389	▲48.1%	+329.5%	111	+331.1%
アジア・オセアニア線	2,247	▲46.6%	+495.2%	774	+443.4%
中国線	103	▲92.4%	+96.6%	49	+208.4%
ハワイ・グアム線	315	▲71.8%	+1,003.5%	98	+861.7%
全路線	4,348	▲51.5%	+387.2%	1,398	+369.8%

有償座席利用率

(単位:%)	累計			単独	
	FY22Q4	FY19Q4	FY21Q4	FY22Q4	FY21Q4
米大陸線	73.9%	85.9%	29.2%	75.9%	34.9%
欧州線	66.7%	84.7%	18.8%	64.2%	24.4%
アジア・オセアニア線	73.4%	83.6%	26.2%	80.1%	34.9%
中国線	54.0%	77.0%	33.4%	58.7%	24.5%
ハワイ・グアム線	64.8%	86.5%	34.5%	65.2%	26.2%
全路線	71.8%	84.5%	26.5%	74.5%	32.6%

参考資料

航空機一覧



			前期末 2022/3/31				当期末 2023/3/31			増減
			所有	リース	合計1	合計2 退役済み機材除く	所有	リース	合計	当期末合計- 前期末合計2
フルサービスキャリア	大型機	Airbus A350-900	11	4	15	15	12	4	16	+1
		Boeing 777-300ER	13	0 ⁽¹⁾	13	13	13	0	13	0
		Boeing 777-300	4	0	4	0	0	0	0	0
		Boeing 777-200ER	8	0	8	5	3	0	3	▲2
		Boeing 777-200	4	0	4	0	0	0	0	0
	大型機 小計		40	4	44	33	28	4	32	▲1
	中型機	Boeing 787-9	19	3	22	22	19	3	22	0
		Boeing 787-8	25	0	25	25	25	0	25	0
		Boeing 767-300ER	29	0	29	29	16	11	27	▲2
	中型機 小計		73	3 ⁽¹⁾	76	76	60	14	74	▲2
	小型機	Boeing 737-800	47	12	59	58	47	9	56	▲2
		小型機 小計	47	12	59	58	47	9	56	▲2
	リージョナル機	Embraer 170 / Embraer 190	32	0	32	32	32	0	32	0
		De Havilland DHC-8-400CC	5	0	5	5	5	0	5	0
		ATR42-600 / ATR72-600	12	1	13	13	13	1	14	+1
	リージョナル機 小計		49	1	50	50	50	1	51	+1
フルサービスキャリア 合計		209	20	229	217	185	28	213	▲4	
LCC	Boeing 787-8		4	0	4	4	5	0	5	+1
	Boeing 737-800		0	6	6	6	0	6	6	0
	LCC 合計		4	6	10	10	5	6	11	+1
総計			213	26	239	227	190	34	224	▲3

(1) 合計1と合計2の差異は期末時点における退役済み(売却待ち) 機材

参考資料

2024年3月期 通期連結業績予想

国際・国内旅客事業（フルサービスキャリア）



国際旅客事業	CY19 (4)	FY22	FY23	CY19比 (%) (座席利用率のみ実数)			FY22比 (%) (座席利用率のみ実数)		
				通期	上期	下期	通期	上期	下期
旅客収入（億円）	5,312	4,175	5,570	+4.8%	▲1.6%	+11.5%	+33.3%	+64.4%	+13.3%
有償旅客数（千人）	9,796	4,348	6,330	▲35.4%	▲38.6%	▲32.1%	+45.6%	+74.2%	+26.4%
RPK（百万人キロ）	48,822	27,310	35,102	▲28.1%	▲30.4%	▲25.8%	+28.5%	+48.7%	+13.7%
ASK（百万席キロ）	55,177	38,039	47,547	▲13.8%	▲14.4%	▲13.2%	+25.0%	+45.2%	+9.7%
有償座席利用率（%）	88.5%	71.8%	73.8%	73.8%	72.3%	75.4%	73.8%	72.3%	75.4%
単価（円）(1)	54,229	96,015	87,927	+62.1%	+60.3%	+64.2%	▲8.4%	▲5.6%	▲10.3%
イールド（円）(2)	10.9	15.3	15.9	+45.7%	+41.2%	+50.3%	+3.7%	+10.6%	▲0.3%
ユニットレベニュー（円）(3)	9.6	11.0	11.7	+21.6%	+15.0%	+28.5%	+6.6%	+13.2%	+3.3%

国内旅客事業	CY19 (4)	FY22	FY23	CY19比 (%) (座席利用率のみ実数)			FY22比 (%) (座席利用率のみ実数)		
				通期	上期	下期	通期	上期	下期
旅客収入（億円）	5,542	4,511	5,380	▲2.8%	▲5.7%	+0.3%	+19.4%	+29.2%	+11.0%
有償旅客数（千人）	38,368	30,109	35,994	▲6.2%	▲7.2%	▲5.2%	+19.5%	+31.4%	+9.7%
RPK（百万人キロ）	29,070	23,090	27,455	▲5.6%	▲6.4%	▲4.7%	+18.9%	+30.4%	+9.2%
ASK（百万席キロ）	36,539	35,243	35,543	▲2.7%	▲2.8%	▲2.6%	+0.9%	+2.3%	▲0.6%
有償座席利用率（%）	79.6%	65.5%	77.2%	77.2%	77.0%	77.5%	77.2%	77.0%	77.5%
単価（円）(1)	14,445	14,983	14,967	+3.6%	+1.6%	+5.7%	▲0.1%	▲1.7%	+1.2%
イールド（円）(2)	19.1	19.5	19.6	+2.9%	+0.8%	+5.2%	+0.4%	▲0.9%	+1.6%
ユニットレベニュー（円）(3)	15.2	12.8	15.2	▲0.1%	▲2.9%	+2.9%	+18.4%	+26.2%	+11.7%

(1) 単価=旅客収入/有償旅客数 (2) イールド=旅客収入/RPK (3) ユニットレベニュー=旅客収入/ASK
(4) CY2019=2019年1月～12月。ただし、1月～3月は社内管理上の簡便的手法で試算したIFRS値を使用。

参考資料

2024年3月期 通期連結業績予想

財務諸表



連結財政状態計算書	FY22期末 (実績)	FY23期末 (予想)	FY22期末差
総資産	25,206	25,440	+233
有利子負債	9,255	8,830	▲425
自己資本(1)	8,162	8,500	+337
自己資本比率 (%) (2)(※1)	32.4% (39.3%)	33.4% (40.3%)	+1.0pt (+1.0pt)
D/Eレシオ (倍) (3)	1.1x	1.0x	▲0.1x
ネットD/Eレシオ (倍) (4)(※2)	0.4x (0.1x)	0.3x (0.1x)	▲0.0x (▲0.0x)
ROIC(5)	3.3%	5.1%	+1.8%
ROE(6)	4.3%	6.6%	+2.4%

(単位: 億円)

連結キャッシュフロー計算書	FY22Q4 (実績)	FY23Q4 (予想)	前年同期差
営業キャッシュフロー	2,929	2,780	▲149
投資キャッシュフロー	▲1,127	▲2,270	▲1,142
フリーキャッシュフロー (7)	1,801	510	▲1,291
財務キャッシュフロー	▲384	▲940	▲555
EBITDA (8)	2,220	2,530	+309

※1 ()内の数字は、ハイブリッド・ファイナンスを加味した格付評価上の自己資本比率

※2 ()内の数字は、ハイブリッド・ファイナンスを加味した格付評価上のネットD/Eレシオ

(1) 自己資本=親会社の所有者に帰属する持分

(2) 自己資本比率=親会社所有者帰属持分比率

(3) D/Eレシオ=有利子負債/自己資本

(4) ネットD/Eレシオ=(有利子負債-現金および現金同等物)/自己資本

(5) EBIT(税引後)/期首・期末固定資産*平均

*固定資産=棚卸資産+非流動資産-繰延税金資産-退職給付に係る資産

(6) 親会社株主に帰属する当期純利益/期首・期末自己資本平均

(7) フリーキャッシュフロー=営業キャッシュフロー+投資キャッシュフロー

(8) EBITDA=EBIT+減価償却費

明日の空へ、日本の翼



JAPAN AIRLINES

当資料に関するお問い合わせ先

日本航空株式会社

財務・経理本部 財務部

本資料には、日本航空株式会社（以下「当社」といいます）及びそのグループ会社（以下当社とあわせて「当社グループ」といいます）に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。これらは、当社が当該資料作成時点（又はそこに別途明記された時点）において入手した情報に基づく、当該時点における予測等を基礎として作成されています。これらの記述のためには、一定の前提・仮定を使用しています。これらの記述又は前提・仮定は当社経営陣の判断ないし主観的な予想を含むものであり、様々なリスク及び不確実性により、将来において不正確であることが判明し、あるいは将来において実現しないことがあります。したがって、当社グループの実際の業績、経営成績、財政状態等については、当社の予想と異なる結果となる可能性があります。かかるリスク及び不確実性には、日本その他の国・地域における経済社会状況、燃油費の高騰、日本円と米ドルその他外貨との為替レートの変動、テロ事件及び戦争、伝染病その他航空事業を取り巻く様々なリスクが含まれますが、これらに限定されるものではありません。

本資料に掲載されている将来情報に関する記述は、上記のとおり当該資料の作成時点（又はそこに別途明記された時点）のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

本資料に掲載されている情報は、情報提供を目的としたものであり、いかなる有価証券、金融商品又は取引についての募集、投資の勧誘や売買の推奨を目的としたものではありません。

本資料への当社グループに関する情報の掲載に当たっては万全を期しておりますが、監査を経ていない財務情報も含まれており、その内容の正確性、完全性、公正性及び確実性を保証するものではありません。

従いまして、本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負うものではありません。

なお、本資料の著作権やその他本資料にかかる一切の権利は日本航空株式会社に属します。